



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN WEEKLY BULLETIN

NO. 2572 2023-3-17

創 立 1969. 5. 30
幹 事 泉 浩 一

会 長 三宅善太郎
会報委員長 細川 直人



IMAGINE ROTARY イマジン ロータリー
2022-2023 年度 RI 会長 ジェニファーE.ジョーンズ

RI 2660 地区
大阪城南ロータリークラブ
事務局 〒542-0012 大阪市
中央区谷町9丁目1番22号
NK 谷町ビル 407号
TEL(06)6796-9898
FAX(06)6796-9899
<https://osakajonan-rc.org/>
E-mail: johnan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪
上本町 6-1-55
TEL(06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会

3月17日(第3例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- ガバナー補佐訪問
- 卓話「IM ロータリーデーと FR 研修交流会の成功に向けて」 村上泰啓 IM 実行委員長担当
- 業界5分間スピーチ 濱田由弘会員
- 食膳 <中国 御膳料理>

次週のお知らせ

3月24日(第4例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「裁判雑感(刑事裁判の仕組み)」 岡俊介会員担当
- 食膳 <軽食 カレー>

次々週のお知らせ

3月31日(第5例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

- 卓話「世界の人権 日本の人権」 中本和洋会員担当

先週の記録

3月10日(第2例会)

シェラトン都ホテル大阪 3階 志摩の間

出席報告

出席会員 29名(内免除会員7名)
 会員総数 43名(同上14名)
 ゲスト 2名
 ビジター 0名
 計 31名
 ホームクラブ出席率 80.55%
 2月24日(第4例会)補正出席率 97.14% (MU3名)

ゲスト&ビジター(敬称略)

福田治夫(守口イブニング RC)
 長野良雄(守口イブニング RC)

会長の時間

例会出席とメイクアップについてお話しします。RIが作成する標準のクラブ定款では、「会合」:本クラブは、細則に定められた日および時間に、定期の週の会合を開くものとする、そしてクラブは少なくとも月に2回例会を行わなければならないとし、「出席」:各会員は本クラブの例会に出席すべきであると明記しています。出来ない場合は、決められた行事に参加するか、他クラブの例会に出席することでメイクアップをすること、と規定しています。

メイクアップの期限として従来前後2週間でありましたが現在は年度内になっています。又昨年よりクラブがガバナーへ毎月の出席状況の報告をしない事となりました。

これらを考慮すると、我がクラブが行っている毎週の出席報告、特に補正出席率の報告はあまり意味のないものになります。では何故我がクラブは報告をしているかというと、クラブ細則にてメイクアップ期限を前後2週間と規定しているからです。そして例会は、原則として(毎週)金曜日の12時半

<4つのテスト> 言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

から 13 時半にシェラトン都ホテル大阪で行うと明記しています。(各クラブは定款に矛盾しない範囲で独自の細則を規定出来る権限を持っています。)

我々が毎週金曜日に当ホテルで例会を開催し、出席を呼びかけ、メイクアップをお願いし、出席報告を行い、決められた時間に開会と閉会の点鐘をしていますのは、我々自身が作成したクラブ細則というルールに従っているからです。ですので定款がベースですがクラブ独自の細則がより重要であると思います。

いずれにしましても、我がクラブは、毎週金曜日に例会を行い、欠席の際は前後 2 週間以内にメイクアップをするという事を自ら決めています。我々会員は細則を変えるまではこれに従う必要があります。

幹事報告

- ①先週ご案内させていただきました土井勝美様からの入会申込について、3月9日迄にご異議ございませんでした。入会式は日程が決まり次第ご報告いたします。
- ②来週3月17日(金)例会前の11:30より5階カトレアの間にて若宮ガバナー補佐との懇談会がございます。理事の皆様は出席のほどよろしくお願いいたします。

委員会報告

・雑誌・広報委員会 野村篤委員長

本日皆様に「ロータリーの友2023年3月号」の記事紹介をポストさせていただきました。

業界5分スピーチ(尾崎(巖)会員)

*次回担当は濱田由弘会員の予定です。

卓 話



「例会出席のメリット」

光信昌明研修リーダー担当

20年前の規定審議会に、例会を1ヶ月に2回、年間24回開催してもよいという選択権をクラブ理事会に任せるという提案がRIから出されましたが、日本を中心とした良識あるロータリアンの大きな反対の声に驚いたのか、事前に撤回するという出来事がありました。

近年、ロータリー運動を成立させる必要条件とも言える一人一業種による職業分類と毎週の例会を緩和しようという動きが強くなり、2016年には例会は最低月2回開催を認めることになり、2019年には、クラブの構成を改正して職業分類の制度の廃止が決まりました。ここで、我々は、何のために例会に出席しているのかを思い起こしてみたいと思います。

ロータリーの職業奉仕は、例会に於ける会員の事業上の発想の交換によって行われてきました。さらに例会を通じた会員同士の切磋琢磨によって真の親睦が形成されてきました。従って、例会出席はロータリー運動を形成するため必要条件であり、更に密度の高い事業上の発想の交換をしたり、親睦を深めるためには頻りに例会を持つことが必要となります。

米山梅吉が述べた「ロータリーの例会は人生の道場である」という言葉を今一度思い起こす必要があります。職業奉仕の理念が忘れ去られ、ボランティア活動一辺倒となった昨今は、当然の結果として例会が軽視される傾向が強まっています。ボランティア活動を実践するだけならば、例会などしてもしなくても一緒ですし、形式的な例会に参加して昼飯を食べるよりも、ボランティア活動

本年度 2660 地区テーマ : 大阪のロータリー 100 周年を祝おう

をする方がよっぽど増しだという解釈がまかり通ります。例会出席と、数ある奉仕活動の一形態に過ぎないボランティア活動が同列に、いや逆転して考えられる悲しい現実です。クラブは会員にメリットを与えるように例会運営を抜本的に見直し、会員は自らのクラブでも他クラブでも真摯な態度で例会に参加するように努力すべきです。

ロータリー活動は、よく「親睦と奉仕の両論」に例えられます。それがロータリー活動に何故必要なのか考えてみます。

ロータリー活動を『親睦と奉仕』に分ける考え方は、別な言い方をすれば、クラブ内の活動とクラブ外の活動、例会活動と例会外の活動と言い直すことができます。一人一業種で選ばれた世に有用な職業に従事する職業人が、毎週の例会に集まって、何でも語り合える友情あふれた雰囲気の中で、お互いの事業上の発想の交換や職業倫理の高揚や世の人のため何をすべきかを語り合ってお互いの自己改善を図ります。利害関係によって自由な発言ができなくなることを防ぐためのルールが、一人一業種制度です。

ロータリアンには卓越した事業の専門家も豊かな人生経験を持った人や、高い倫理観を持った人もいますので教師には事欠きません。討議する内容に従って、ある時は師となり、ある時は徒となって、クラブ例会を通じて団体で人生を学びます。それを可能にする前提としてロータリアンはすべて平等でなければなりません。社会に出れば元請と下請の関係にあらうとも、医師と患者の関係にあらうとも、また大会社の社長と零細商店の店主であらうとも、ロータリーの発想交換の場では、まったく平等でなければなりません。そのような雰囲気の中で行われる、会員同士の切磋琢磨によって、奉仕の心が育てられていきます。

ロータリーではこの一連の作業のことを親睦と呼んでいます。例会によって高められた奉仕の心を持って、家庭、地域社会、国際社会に赴き、奉仕の心を実践に移します。これを「奉仕」すなわちクラブ外の活動または例会外活動と呼んでいます。奉仕の心を研鑽する例会を重要視していることとなります。

ニコニコ箱

3月10日(第2例会)

- ・三宅会長 守口ブニングRCより、福田会長と長野様ようこそお越し下さいました。
- ・泉幹事 5月13日(土)のIMロータリーデー、フレッシュロータリアン研修交流会まであと「64日」です。
- ・中本会員 しばらく欠席していました。久しぶりに忙しくなっています。
- ・梅崎会員 ピアノリクエスト カーペンターズ 「トップオブザワールド」
- ・尾崎会員 5分間、卓話をさせていただきます。よろしくお願いいたします。
- ・松田会員 福田元米山委員長、ようこそいらっしゃいました！！
- ・勝島会員 山本(英樹)会長、青野会員、細川会員、皆様には、おいしいワインありがとうございました。楽しかったです。
- ・細川会員 自衛官募集相談員の委嘱式に出席の為、本日の例会を欠席します。すみません。
- ・有志一同 濱田会長エレクト、昨日はごちそうさまでした。
- ・岡部(倫)会員 福田様、長野様、ようこそお出で下さいました。RYLAのPRよろしくお願いいたします。
- ・その他、お祝い3件

(編集担当 勝島・遠田)